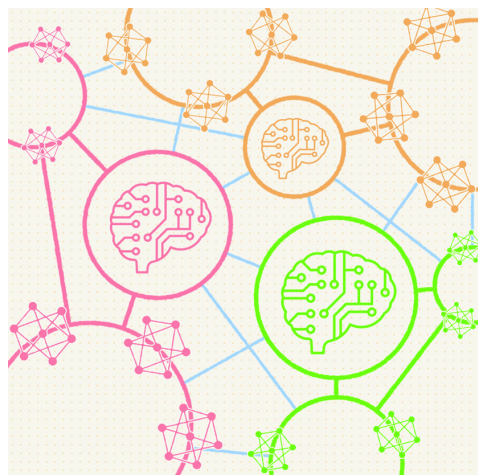


AIコンステレーション ～tsuzumi達が協演する未来～

IOWN Pick Up

NTT版大規模言語モデル

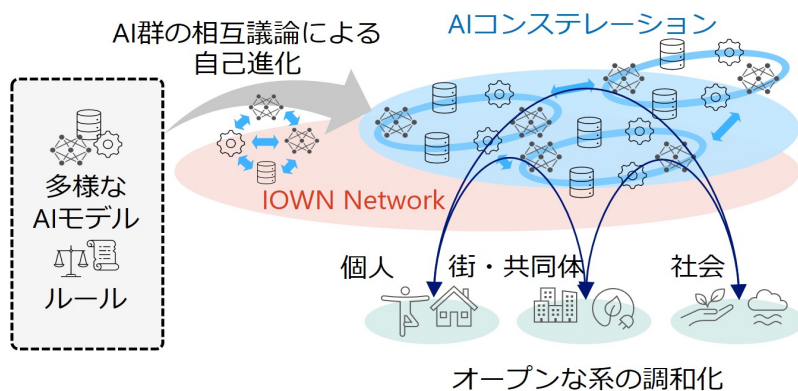


背景

ChatGPTをはじめとした大規模言語モデル（LLM）が飛躍的な進展を遂げ、汎用AIとしての地位を確立しようとしています。しかし、モデル設計などにおいては専門家の知見や労力が必要となる点は変わらず、バイアスや幻覚と言われる問題も明らかになっています。

成果の概要

本展示では、多様なAIモデルやルールを環境として与えることで、AI同士が相互に議論・訂正を行い、問題定義すら困難な問題に対して多様な視点から解を見出すコンセプトを提示します。このコンセプトの具現化に向けた、先端AI技術の取り組みを紹介します。



技術のポイント

- 複雑な問題に対し、さまざまな専門性を持ったAIがそれぞれの視点から意見を表明することで、多様な価値観を創出
- 専門性や将来価値から重要性を互いに議論することで、少数意見も尊重してコミュニティ全体の議論を高度化

この研究がもたらす未来

AI同士が相互に議論・訂正を行い、人が問題定義すら困難な問題に対して多様な視点から公平な解を見いだします。

出展企業

日本電信電話株式会社

問い合わせ先

rdforum-exhibition@ml.ntt.com